



およその大きさ 40×35×8cm

形の特ちょう (ニックネーム)

色の特ちょう

- ・ 緑色部と白色部が混在している

表面の特ちょう

- ・ 緑色部は平滑(風化による凹凸あり)  
白色部は粗い砂粒程度の結晶が密集している

側面の特ちょう

- ・ いくぶん平板の重なり状

含まれているもの

- ・ 1 mm程度の結晶

透閃石=とうせんせき=角閃石の仲間

(この岩石の源岩は輝岩とされる

→観察メモ)

その他の特ちょう



メモ

【観察メモ】

\* **輝岩**とは**輝石**を主成分とする粗粒の深成岩。地下深部で高い圧力と高い温度にさらされて結晶構造が**透閃石 (角閃石の仲間)**に変化したもの。

岩石名

輝岩が變成作用を受けた透閃石岩 (變成岩)